

臨床研究「分葉状頸管腺過形成の頸管内占拠部位の検討」について

筑波大学附属病院放射線診断・IVR科では、標題の臨床研究を実施しております。

本研究の概要は以下のとおりです。

① 研究の目的

胃型粘液性癌およびその前癌病変である分葉状頸管腺過形成と、これと画像が似ている子宮頸部良性嚢胞性病変の術前MRIにおける子宮頸部での発生部位の違いを明らかにすることです。

② 研究対象者

2010年4月以降に当院婦人科を受診し、子宮・卵巣の精査目的でMRIの撮影を行い、その後手術を行い胃型粘液性癌、分葉状頸管腺過形成、子宮頸部良性嚢胞性病変と診断された患者様。

③ 研究期間：研究対象者の登録期間は2010年4月1日～2024年3月31日まで。

研究終了予定は2026年3月31日。

④ 情報の利用を開始する予定日

当院で情報の利用を開始する予定日は以下の通りです。

利用開始予定日：2023年10月1日

⑤ 研究の方法

MRI画像で子宮頸部病変と頸管口との位置を計測します。

⑥ 試料・情報の項目

MRI画像、臨床情報（年齢、既往歴、腫瘍マーカー、病期）、病理所見

⑦ 試料・情報の管理について責任を有する者

筑波大学附属病院 放射線診断 IVR科 講師 齋田 司

⑧ 本研究への参加を希望されない場合

患者さんやご家族（ご遺族）が本研究への参加を希望されず、試料・情報の利用又は提供の停止を希望される場合は、下記の問い合わせ先へご連絡ください。すでに研究結果が公表されている場合など、ご希望に添えない場合もございます。

⑨ 問い合わせ連絡先

筑波大学附属病院：〒305-8576 茨城県つくば市天王台1-1-1

所属・担当者名：放射線診断 IVR科 齋田 司

電話・FAX：029-853-3205（対応時間：「平日9～16時」）